

令和3年度学校評価(学校教育に対する意見や感想)

上島町立弓削小学校

たくさんのご意見やご感想をいただきありがとうございました。いただいたご意見は一部(個人に関することや既に解決済みのもの等)を除き、全て掲載させていただきます。なお、書かれた方が特定及び限定されたり、批判されたりすることのないよう、文意が変わらないように注意しながら違う言葉を使ったり、言葉を削ったりしたものがございます。ご理解とご了承をいただければと思います。

1 学習に関すること

○少人数だからこそそのメリットとデメリットがあるとは思いますが、上島町の豊かな自然の環境で、先生方も自由な発想で子どもたちと向き合ってくださいとうれしいです。皆が幸せな時間を過ごせますよう願います。

○地域の人との触れ合いや少人数の良さを生かした活動に特化した学校教育を希望します。

学習では、発言やノートへの記述、練習問題の正誤などを活用して、一人一人の理解の状況を把握しながら指導に当たり、一人残らず全員が分かる・できる授業づくりに努めています。またペアやグループでの学び合いの場で、伝える喜びを感じたり友達の考えのよさに気付いたりすることで、主体的に表現しようとする児童を育てています。これからもこのような授業づくり、児童の育成を大切にしていきたいです。

コロナ禍で地域の方々との触れ合いに難しさを感じたこともありましたが、今年度は昨年度に比べて地域を教材とした多くの貴重な体験や学びをさせていただきました。今後も、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、弓削ならではのふりさと学習を進めていきます。

○タブレット端末の活用方法が知りたいです。

○タブレットを使ってイラストを描くことにハマリ学校での楽しみが増えたようで良かったです。

タブレット端末が導入されたことで、これまでコンピュータ室でしか行うことのできなかったi プリや調べ学習、動画視聴などが教室で簡単にできるようになりました。加えて、chromebookの様々な機能を活用することで、作文やプレゼンテーション資料作成、イラスト描写など、幅広い活動を行うことができます。また、タブレット端末を積極的に使って行く中で情報モラルの学習にもつなげることができています。今後も積極的にタブレット端末を学習に活用していきたいと思っています。

○個々の学力の差が大きいと感じます。難しいと思いますが、少人数だからこそ、それぞれの力を伸ばしてやれるような授業を行ってほしいと思います(時々授業が分からなくて辛いと言っています)。家庭でもしっかり向き合っていきたいと思っています。

○タブレット等を使った情報教育も大切だと思いますが、まずは基礎的な学力をしっかり身に付けてほしいです。

授業ではできるだけ振り返りの場を設定し、児童自らが学習の成果を確かめるとともに、教師が児童の理解度を把握することでつまづきを発見しようと努めています。しかし、十分に力を伸ばしてやることできていないことを申し訳なく思います。これからも一人一人の特性に応じた指導を心掛け、学習に対して自信を持てるように指導を継続していきます。また、授業中だけでなく、夢現塾やチャレンジタイムなどの個別指導ができる場において、遠慮なく質問や相談ができるような学習の雰囲気や信頼関係づくりを目指していきたいと思っています。

タブレット端末はあくまでも学習道具ですが、今後の進化の激しいIT社会を生き抜く児童たちにとっては避けては通れないツールの一つです。今後も、タブレットを活用して基礎的な学力を身に付けさせることや、調べ学習などで活用させることなど、効果的な利用方法を模索していきたいと思っています。

○詩や作文を文集などにまとめてくださることはとても素晴らしい取り組みだと感じました。

話した言葉は消えてしまいがちですが(録音すれば残りますが)、書いた言葉はずっと残ります。学習や生活の中で書いた詩や作文、授業の記録や学習感想等を蓄積しておき、時あるごとに読み返すことで、自分の成長に気が付いたり、新たな自分を発見したりすることがあります。学校でも家庭でも、子どもたちが書いたものを形として残しておいてやることを大切にしていけたらと思っています。

2 学校生活に関すること

○今の学年になって学校が楽しくなった様子がいろいろなことから伝わってきます。担任の先生に感謝です。

○とても奔放な子で、家でも手を焼いたり悩んだりすることもあります。担任の先生にとっても温かく受け止めていただいて、大事なことも分かりやすく伝えてもらっているの、安心して学校に行かせています。本人もとても楽しんでるようです。これからもいろいろなものをたくさん経験して行ってほしいです。

○親子の言葉に耳を傾けてくださりありがとうございます。

○子どものことで相談したときも丁寧で柔軟な対応をしていただき、ありがたく感じています。

○個性を尊重して下さるご指導をありがとうございます。

○いつもよくしていただき感謝しています。楽しそうに登校しています。

○子どもたちが元気に安心して通うことのできる毎日をつくっていただきありがとうございます。

○子どもたちのためにいつもありがとうございます。これまでにいろいろありましたが、今が一番落ち着いて生活できていると思います。先生方がこれまでその時々に関身になって話を聞いてくださったり、考えてくださったおかげだと思っています。

○先生方や支援員さんに助けられて学校生活を送ることができています。

○担任の先生に安心感があります。

温かいご意見に教職員は力をいただいています。ありがとうございます。今後も子どもたちが安心して楽しく学校に通うことができるように努めていきたいと思っています。

○小4の女の子2人が下校中に刃物で襲われるニュースを見ました。そのうちの一人の女の子が防犯ブザーを鳴らしながら助けを求めていたそうです。家で防犯ブザーの確認をしたいのですが、ご近所さんのこともあり、なかなか確認できていません。定期的に学校で確認していただけると防犯ブザーの存在も忘れずにいられると思うので安心できます。

防犯ブザーは月に一度、朝会（生徒指導からの話）の後に学級で点検するようにしています。お手数ですが、ご家庭でも時々ブザーの調子を確認していただき、電池が切れている場合は交換をお願いいたします。なお、ブザーはPTAの補助を受けて200円という安価な価格で購入できるようにしています。希望がありましたら担任までご連絡ください。

○駅伝練習の際に着用する帽子が今年から急に紅白帽に限定されました。この帽子に限らず、服装等を制限するのであれば、理由を示していただきたいです。従前使用していた帽子が使用できないため、結局帽子を新たに購入しました。学校の決定なので従いますが、理由は示していただきたいです。

○登下校時の寒いとき、下は体操服でなくてもいいのではないかと思います。風を通さないズボンでは駄目なのでしょうか。

本年度は紅白帽を活用することで例年に比べて効果的に駅伝の指導を行うことができました。しかし、なぜ紅白帽に変更するのかという理由が保護者の方に伝わっておらず申し訳ありませんでした。今後は服装や持ち物など例年と変更がある場合にはその理由も含めて保護者の方にきちんと説明するようにいたします。

貴重なご意見をありがとうございます。登下校時の服装について、これまで下は体操服を着用するとしていましたが、決まりを見直し、下も「防寒具」とさせていただきます。校則の見直しも世間でも話題となっておりますが、学校が気付かない点も多いと思いますので、他にもお気づきのことがありましたら教えて下さい。よろしくお願いたします。

○低学年、中学年はしっかり大きな声で挨拶できていますが、高学年の挨拶ができていません。挨拶されたら小さい声で挨拶します。自分から進んでできるようになってほしいと思います。

学年が上がるに従って、恥ずかしさからか声が小さくなってしまいう児童がいるように思います。いつ、どこで、誰に対しても気持ちのよい挨拶ができるように、様々な場面で指導していきたいと思っています。児童の挨拶については保護者の皆さんのお力もお借りできたらありがたく思います。よろしくお願いたします。

3 新型コロナウイルス感染症対策に関すること

○長いコロナとの闘いにも絶えず対策されていることに大変感謝しております。
○コロナで大変な中、いろいろ考えてくださってありがとうございます。
○集団登校などにおける空気感染のリスクや対策について教えていただきたいです。
○コロナ禍でいろいろな制限もあり、その中で学校生活は大変だったと思います。しかし、少しずつ状況も変化する中で、できる方法、できる内容を工夫しながら、なるべく子どもたちの学習や体験の場が減らないようにしていただきたいと思います。
○楽しい行事がたくさんなくなりながらも頑張る子どもたちに、できなかつた中からでも新たにでもいいから、楽しい行事をやってあげてください。
○コロナ予防は十分できていると思いますが、島と都会の予防等を一緒にせず、柔軟に島だからできることをもってほしい。子どもたちには行事等ができないと言っておきながら、大人たちが大がかりな行事(研究大会等)をするのは納得や理解ができない。
○コロナ禍ということもあり、学校と関わるのが少なく、学校内のことについてあまり分かってないところ です。先生方の対策等いろいろ大変だと思いますが、少しずつでも子どもの様子が分かる行事が増えま すように。
○新型コロナウイルスの流行により、先生方と保護者との交流の場がなくなり、担任の先生以外のことがよく 分かりません。学校だよりに毎月一人ずつ先生を紹介してくれるコーナーができれば、学校のことを少し でも知る機会になると思います。

教育委員会及び学校の新型コロナウイルス感染症対策に、ご理解いただきありがとうございます。今後とも県や町の指導を踏まえながら、できる限り充実した教育活動を実施できるように努めてまいります。

集団登校については、安全のため一列に並んで歩くことを基本としながら、マスクを着用して間隔を空けて歩くなどの基本的予防を行っています。空気感染のリスクはゼロではありませんので、限りなく予防対策を実施してまいります。また、各家庭で行っていただいている毎朝の体調確認により、体調不良の場合は(集団)登校を控えていただくなどの対応もお願いしています。

学校だよりの工夫についてアイデアをいただきありがとうございます。検討させていただきます。

4 その他

○行事等を見直すなら今だと思います。先生方の負担も考えて、変えられることは変えたらいいと思います。

○運動会が昼までとなり、親としても体力面でも経済面(予備日も含めたお弁当の準備)でも、昼までの方が助かります。

○レクバレーをやめるなら今だと思います。「子ども間のトラブルなどがあつた場合、楽しくレクバレーなんてできない」と言われていた方もいらっしゃいました。

ご提案ありがとうございます。行事等の見直しにつきましては、行事を行う意義や、児童・教員・保護者等の負担、児童数の減少など多面的に検討していきます。

運動会につきましては、町民運動会として行われており、学校単独での開催ではないため学校だけでは決定できませんが、来年度の開催方法について町と協議する際に意見としてお伝えします。

レクバレーについては、開催について賛成、反対の両方のご意見があることを踏まえ、PTA運営委員会で協議いたします。

○アンケートの結果を受けて改善された点などを周知してもらえると、次年度以降の積極的な提案につながるのではないかと思います。

○意見を伝えても反映してもらえない環境とは思えないので、何かを伝えようという気が起きません。

毎年、学校評価の結果について、教職員で検討し改善できるものは改善していくようにしています。保護者の皆様からいただいた意見から行事や学校生活等を変更したものが多くあります。いろいろご意見をいただきありがとうございます。

また、検討結果は学校運営協議会や教育委員会にも報告し、ご意見・ご感想をいただきながらよりよくなるように更に検討しています。学校からのお便りで保護者の皆様にも検討内容等をお知らせしていますが、その連絡の後に改善された点についてもその都度お知らせするようにしていきたいと思ひます。

○全校配付のプリント等の案内文が多々間違っていることがあります、複数人で確認されてから配付されているのでしょうか。

複数人でチェックしておりますが不十分であったことをお詫びいたします。間違いのないように十分気を付けて作成・確認していきます。

○修学旅行に行けたことは、子どもが本当に喜んでいました。写真もたくさんタイムラインに上げていただき、楽しそうな様子がよく伝わってきました。

修学旅行や自然の家、運動会など子どもたちにとって心に残るであろう大きな行事が実施できたのは、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

○書面開催となったPTA総会の表決結果を見ていない気がします。

PTA総会資料内容に関しては、総会承認確認書（委任状）による承認多数によって承認されましたが、このことに関して、結果の伝達ができていませんでした。申し訳ありませんでした。

○1年生で給食試食会が中止になったにも関わらず、なぜ翌年の2年生で給食試食会の実施を許可してくれなかったのでしょうか。

給食試食会についてご関心を持っていただきありがとうございます。これまで試食会は1年生の保護者を対象として行ってきました。入学した1年生がどのように給食を準備・片付けしているのか、食事の量や内容はどのようなものなのか、また、保育所とどのように違うのか等を一緒に食事をしながら見ていただいています。2年生はすでに1年以上給食活動を行っており、給食の内容等については家庭での会話や給食便り、献立表などでご確認いただいていると思いましたので実施しないという判断をいたしました。

なお、児童の給食活動の様子につきましては参観できますので、ご希望がありましたら担任までご連絡ください。